

北九州初

井筒屋・日本航空

国産 SAF 原料となる家庭からの 廃食用油回収プロジェクト開始！！

回収期間 / 11 月 8 日（土） ～

回収場所 / 小倉井筒屋 本館 7 階 サステナベース

このたび、株式会社井筒屋は、北九州市の協力のもと、脱炭素社会の実現、サステナブルライフの推進の一環として、日本航空株式会社（以下：JAL）が推進する航空機の脱炭素化プロジェクト「すてる油で空を飛ぼう」に賛同し、11 月 8 日（土）から国産 SAF 原料となる家庭から出る廃食用油の回収を開始します。

本プロジェクトに基づく廃食用油の回収は「北九州市初」の取り組みとなります。



回収ボトル



回収タンク



タンクに注ぎ込む様子

＜写真提供：JAL＞

● 廃食用油の回収について

回収開始日：2025 年 11 月 8 日（土）

回収場所：小倉井筒屋 本館 7 階 サステナベース

回収日：原則毎日（店舗の営業日に準ず）

回収方法：家庭で集めた廃食用油を専用の回収ボトルに集めて、
「すてる油リサイクルボックス」に直接流し込む

回収対象：常温で液体の植物性油

（例）サラダ油、ごま油、なたね油、コーン油、紅花油、こめ油、
大豆油、ひまわり油、オリーブオイル 等



※回収できない油

- 1、常温で固形の植物性油脂（例）マーガリン、ショートニング、バーム油、ヤシ油
- 2、鉱物系油（例）灯油、エンジンオイル
- 3、動物性油脂（例）バター、ラード、魚油、鯨油
- 4、事業用油（例）飲食店など事業から出る油

廃食油の回収・リサイクルの流れ



^{*1} Used Cooking Oil の略称 ^{*2} 国内SAF製造プラントの完成まではバイオディーゼルに活用されます。

＜イラスト提供：JAL＞

「すてる油で空を飛ぼう」プロジェクト

航空機の脱炭素化を進めるため、家庭の廃食用油を回収し、SAF への再利用を呼びかける JAL が進めるプロジェクトです。

プロジェクトに賛同する方は、小倉井筒屋にて、参加費 220 円（税込）でご参加いただけます。ご参加いただいた方には、専用の回収ボトルと日本航空オリジナルステッカーが配布されます。

SAF: Sustainable Aviation Fuel（持続可能な航空燃料）の略

JAL は、2050 年までに CO2 排出量実質ゼロ（ネットゼロエミッション）を目指し、航空機の脱炭素化を推進しています。その一環として、家庭から出る廃食油を原料とした SAF（持続可能な航空燃料）製造に関するプロジェクト「すてる油で空を飛ぼう」を実施しています。

また、井筒屋は、脱炭素社会の実現、サステナブルライフの推進など、環境保全と経済成長の両立による企業価値向上や地域共創によって創出する「環境共生型百貨店」へと取組を進めています。

井筒屋と JAL は、これからも共通の目標である持続可能な社会の実現に向けてサステナブル活動を推進し、環境負荷の低減に貢献してまいります。

「すてる油で空を飛ぼう」プロジェクト URL：

<https://www.jal.com/ja/sustainability/environment/climate-action/saf/uco/>

以 上